

活動記録簿

会派・議員名

皿海 正み

年月日	2022年11月13日(金)		
	正み 市政報告会		
	星田会館		
目的・内容・結果等	<p>山本市長就任後、初議会と10月議会 の報告会を開催。 約60人が参加した。 (後援会ニユス等、案内) 電話</p>		
活動に要した経費	行先	利用交通機関	金額
			円
			円
			円
			円
			円
	小計		円
	経費内容	金額	内訳
	会場費	7200 円	
		円	
		円	
	円		
	円		
	円		
小計		円	
合計		7200 円	
備考			

星田会館使用領収書

田嶋 正 様

星田会館
館長 市岡伊佐男

使用施設(室名)	体育館・大ホール・第 4 会議室・ 室	
行 事 の 名 称	市政報告会	
使 用 日 時	令和 4 年 11 月 13 日(日曜日) 午前・夜間・ 午後・全日	
使用予定人員	40人	
物 品 販 売	有 (無)	
会場責任者氏名	田嶋 正	
第 4 会 議 室		7200 円
体 育 館		円
大ホール / 室		円
ス テ ー ジ の み		円
エ ア コ ン 代		円
マ イ ク 代		円
合 計		7200 円

上記の金額領収しました。

令和 4 年 11 月 14 日

取扱員

東部後援会 ニュース

2022年10月号
NO.383

日本共産党交野東部後援会
発行責任者 会長 綱本美喜子
TEL 891-9208
部内資料

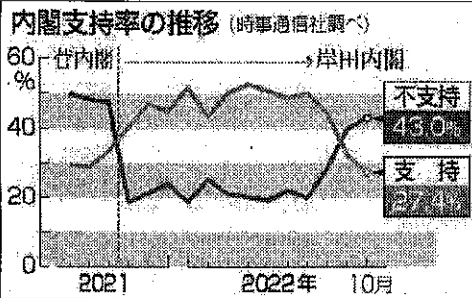
どんなことでも
ご相談下さい

自宅 TEL/FAX
894-2835
交野市役所内
892-0121
内線 301



交野市会議員
さらがい ふみ

政治の潮目が変わるもとで 共闘を再構築する国民のたたかいを



時事通信が7、10日に実施した10月の世論調査で、岸田内閣の支持率は政権発足後最低だった前月と比べ4・6ポイント減り、支持率は20%に落ち込んだ。岸田内閣の支持率は、岸田政権が行き詰っているといえるのではないだろうか。

内閣支持率「危険水域」20%台に

「聞く力」を標榜して岸田文雄政権が発足して1年。臨時国会が10月3日から開かれていますが、7月10日投票の参議院選挙で、改憲に必要な2/3を超える議席を自公維改憲勢力で確保しました。しかし安倍「国葬」や統一協会(世界平和統一家庭連合)そして物価高騰など、どの問題をとっても国民の根強い批判が渦巻いており、岸田政権は行き詰っているといえるのではないだろうか。

岸田文雄政権誕生から1年

志位委員長が衆院本会議で代表質問

9月27日の国葬実施をめぐっては、「よくなかった」が49・5%、「よかった」が24・4%でした。

統一協会の問題で、首相の対応を「評価しない」は67・6%(前月比4・9ポイント増)となり、「評価する」の7・4%(同5ポイント減)を大きく上回りました。支持政党別に見ると、自民支持層でも「評価しない」が60・4%を占めました。

内閣支持率「危険水域」20%台に

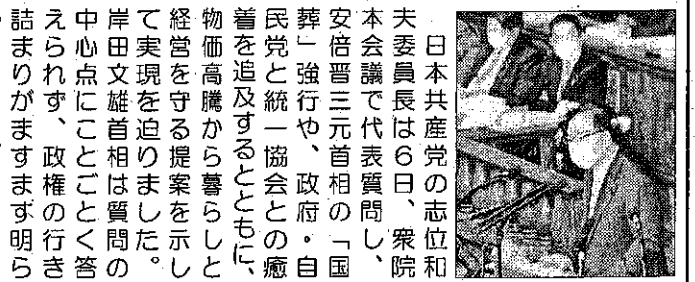
9ポイント減り27・4%に。政権維持の「危険水域」とされる20%に落ち込んだのは初めてで、菅内閣で最低だった2021年8月の29・0%も下回りました。不支持率は43・0%(前月比3・04ポイント増)。2カ月連続で不支持が支持を上回り、その差は前回の7・7ポイントから15・7ポイントに拡大。岸田首相の1年間の仕事ぶりでは「あまり評価しない」45・8%と「まったく評価しない」13・9%を合わせ、6割弱が否定的な見方を示しました。「ある程度評価する」は32・1%、「大いに評価する」は1・6%でした。

市民連合が立憲野党に要請書

全国で市民と野党の共闘を推進する「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合」(市民連合)が日本共産党に対し「臨時国会にあたっての市民連合要請書」を11日に手渡し、志位委員長らと懇談しました。

日本共産党の志位和夫委員長は6日、衆院本会議で代表質問し、安倍晋三元首相の「国葬」強行や、政府・自民党と統一協会との癒着を追及するとともに、物価高騰から暮らしと経営を守る提案を示して実現を迫りました。岸田文雄首相は質問の中心点にこのことと答えられず、政権の行き詰まりがますます明らかになりました。

市民連合が立憲野党に要請書



市民連合の要請は12項目。▽統一協会と自民党の癒着の追及▽物価高騰対策▽新自由主義路線の転換▽9条改憲反対▽Vジエンダー平等の取り組み強化―など命と暮らしを守る緊要な要請書です。

志位委員長は「要請書は、岸田政権に対する批判が高まり政治の潮流が変わるもとで、立憲野党が共闘し政策転換・退陣を掲げ奮闘する時だとしています。」

市民連合が立憲野党に要請書



交野も市民運動の力で声届く市政に

ここ交野市でも9月の市長選挙で、「市政刷新 みんなでつくるみんなの交野」市民の声が届く市政への転換」を掲げた山本けい市長が誕生しました。今までのとくくみーゆうゆうバスや小中一貫校などの市民運動の力が実を結びました。

懇談で市民連合の中心人物・上智大学教授(立憲デモクラシーの会)は「一部の利権のための政治ではなく、みんなのための政治に転換する。立憲野党でその選択肢を提示してほしい。内閣不支持率が野党に対する期待に届いていない。野党がどういった政策転換を唱えているのかを可視化してほしい。共闘の要になる共産党に引き続き頑張ってもらいたい」と語りました。

市民連合が立憲野党に要請書

市民連合が共産党に要請 志位委員長ら懇談

東部後援会 総会

日時 11月20日(日) 10時～12時45分

場所 ゆうゆうセンター 3階 研修室

ご参加ください

1. 山本市長の初議会

- 9月の市長選挙 ゆうゆうバス廃止、小中一貫校など「市民の声を聞かない市政を変える」ため共同
山本 15,816 黒田 14,895
- 所信表明 選挙公約を改めて表明
- 山本市長になって変わったもの
 - ・学童保育の民間委託は再検討に
 - ・バスの充実にむけた検討の開始
 - ・市役所は移転でなく耐震化へ
 - ・補聴器購入への補助制度実施へ
 - ・国民健康保険料（基金が7億円以上）引き下げへの検討
- 議会の抵抗
 - ・給食3学期無償化の予算が削除される。
 - ・1中校区…小中一貫校でなく、小中別々に整備

*市民の世論と共同を広げて、市民の暮らし応援の願い実現を！



2. 1中校区の小中一貫校について

- 経過 交野小・長宝寺小・第一中学校を統廃合、小中一貫校建設の計画
昨年度、議会で建設予算（74億円）が可決、現在交野小の解体工事中
- 計画の小中一貫校 余裕のない敷地に小中3校分を詰め込み、プールも無し。
活動上の制限・我慢で疲労感、高学年の成長、思春期の中学生の発達など
- 山本市長の政策「小中一貫校でなく、小中別々に整備」
⇒交野小跡地には小学校統合校を建設、1中は改修工事
- 契約変更には、議会の議決が必要
市長は公約を守り、議会は民意を尊重し、教育環境を守れの世論・署名をさらに
- 3中校区も、前市長のもとで3中・旭小・星田小・妙見坂小の一貫校計画
4中校区 藤が尾小校区は、星田北開発で児童数激増の見込み
藤が尾小の大規模化対策が必要（藤が尾小中一貫校も??）

3 バス・公共交通について

- 山本市長の答弁
「路線バスのある地域は、継続・拡充を協議。
ない地域は、新たなバスを検討（特に、郡津・幾野・梅が枝など）
- ・寺・神宮寺のワゴンカーは延伸
- ・駅勢圏 1000メートル、バス停勢圏 300メートルの考えを見直す。」
- 京阪バスのダイヤ改正、バス以外の施策は？（寝屋川市の乗り合いワゴン、タクシー券など
- 日本共産党…地域の声を届け、よりよい交通政策の提案・実現にがんばります。